



## 「いしかわ観光特使」活動報告書

氏名	亀 俊男
職業等	さいたま石川県人会 事務局長
<p>昨年 10 月末、私が幹事になり、和倉温泉「海望」で従兄弟会を開催しました。北陸三県に加え、関東からも関西からも、従兄弟 12 名が集りました。還暦を過ぎた私が一番年下で、言ってみれば年寄り集団ですが、参加資格者の大半が参加しました。和倉温泉は海の幸が美味しい所、宴会での食事を楽しみながら、大いに会話が弾みました。宴会途中からは、挨拶に来た女将も参加、いろいろな地元話をして下さいました。</p> <p>宿泊当日は「能登演劇堂」や「能登中島祭り(お熊甲祭り)会館」を見学する一方、能登島に渡り、ジンベエザメを見に能登島水族館へ。ゆっくり時間を過ごしました。翌日は金沢まで足を延ばし、「ひがし茶屋街」で昼食を取った後、再建が進む「金沢城」や「兼六園」をゆっくり見学しました。</p> <p>能登と加賀、違った風情があり、それぞれが面白いです。</p>	
<p>大学時代のゼミ仲間が、私の音頭取りで集ることになりました。</p> <p>昨年 12 月下旬、富山市内で集合した 8 人は、翌日車で輪島に向かいました。「輪島朝市」で海産物や塗り物を求めて買い物を楽しみ、その足で「漆器会館」や「キリコ会館」へ。キリコ自体、他県には類をみないものだけに、キリコ会館では皆が驚いていました。そのキリコ会館隣りでは輪島塗りの作業工程が見学出来ました。そして「総持寺祖院」へ。能登地震の際の復旧工事の最中でしたが、名刹は人の心を奪います。その夜は和倉温泉「虹と海」に宿泊しました。</p> <p>翌日は、車で「千里浜」の浜辺を走破、そして加賀温泉郷の一角「那谷寺」や「ゆのくにの森」へ向かいました。那谷寺も名刹です。その夜は山代温泉「加賀屋宝生亭」に宿泊しましたが、夕食前には、新装成った共同浴場「古総湯」に向かい、湯と雰囲気を楽しみました。翌朝は「九谷焼き窯跡展示館」で九谷焼きの作業工程を知ることが出来ました。作品をもっと見たいと、更には「九谷焼美術館」へ。古九谷はもちろん、徳田八十吉、吉田美統さん(人間国宝)の現代九谷の作品群にも圧倒されました。</p> <p>県内では二泊三日の短い期間でしたが、輪島塗り、九谷焼きの伝統工芸品を垣間見ることが出来、充実した旅行になりました。</p>	